

施策分析シート（令和2年度）

No1

施策名	障がい者の住まい・日常生活に対する支援	施策No	02-08	部課名	福祉部障害者福祉課	
				課長名	本木	内線

関連部課名	健康推進課					
-------	-------	--	--	--	--	--

行政評価事業体系	分野	I	生涯健康都市
	政策	02	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成

目的 障がい者が、障がいの種別や重さにかかわらず、住み慣れた荒川区にいつまでも安心して住み続けられる環境を整備する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		29年度	30年度	元年度	
①	福祉の充実	3.08	3.05	3.18	お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		29年度	30年度	元年度	2年度見込み	目標値(8年度)	
①	区内グループホーム定員数（知的障がい者・人）	63	76	77	80	110	各年度3月末時点
②	居宅介護月利用時間（時間）	6,194	6,063	5,970	8,068	8,600	各年度3月末時点
③	生活介護施設定員数（人）	105	108	110	129	168	各年度3月末時点
④	就労継続支援A型及びB型作業所利用者数（人）	387	401	408	426	690	各年度3月末時点
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
行政費用	給与関係費	51,894	51,590	▲ 304	地方税	0	0	0	
	物件費	717,617	764,581	46,964	国庫支出金	1,532,545	1,515,500	▲ 17,045	
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	782,493	900,028	117,535	
	扶助費	3,231,594	3,423,362	191,768	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	83,586	78,868	▲ 4,718	使用料及び手数料	34	43	9	
	減価償却費	20,484	23,186	2,702	その他	265,584	273,150	7,566	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,580,656	2,688,721	108,065	
	賞与・退職給与引当金繰入額	3,949	5,552	1,603	行政収支差額(a)-(b)-(c)	▲ 1,605,008	▲ 1,658,418	▲ 53,410	
	その他行政費用	76,540	0	▲ 76,540	金融収支差額(d)	▲ 41	▲ 40	1	
	行政費用合計(b)	4,185,664	4,347,139	161,475	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 1,605,049	▲ 1,658,458	▲ 53,409	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 1,605,049	▲ 1,658,458	▲ 53,409	

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
流動資産	収入未済	318	404	86	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	3,398	3,401	3	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	2,401	2,559	158	
固定資産	有形固定資産	973,745	968,180	▲ 5,565	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	657,532	657,532	0	固定負債	64,672	60,906	▲ 3,766	
	建物	1,073,649	1,091,271	17,622	特別区債	37,602	34,201	▲ 3,401	
	建物減価償却累計額	▲ 757,436	▲ 780,622	▲ 23,186	退職給与引当金	27,070	26,705	▲ 365	
	工作物等	16,840	16,840	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 16,840	▲ 16,840	0	負債の部合計	70,471	66,866	▲ 3,605	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	903,592	906,566	2,974	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	903,592	906,566	2,974	
	その他の固定資産	0	4,848	4,848	負債及び正味財産の部合計	974,063	973,432	▲ 631	
	資産の部合計	974,063	973,432	▲ 631					

財務諸表に関する特徴的事項等

○手帳所持者数の増、障害福祉サービスの普及に伴い、サービス利用に係る扶助費が年々増加している。
 ○行政費用のうち扶助費が約79%を占めている。 ○財務諸表の項目については、扶助費が191,768千円増額となっているが、障害福祉サービス（障がい者施設介護・訓練等給付費支給事業、ホームヘルプサービス費支給事業、障がい者グループホーム費支給事業等）が増加しており、サービスの普及が主な要因となっている。
 ○「その他行政費用」は、グループホーム建設整備補助であり、行政収入「その他」は、生活実習所等の介護給付費の受入れである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○障がい者の保護者の8割以上が、保護者や家族の支援を受けられなくなった後（いわゆる「親なき後」）も、子どもに荒川区で暮らして欲しいと望んでいる。（『親なき後の支援に関する研究プロジェクト報告書』荒川区自治総合研究所）</p> <p>○住み慣れた地域で、少人数で個々のニーズに沿った支援を受けながら生活することができるグループホームの需要は高まっており、区内の定員数も年々拡大している。</p> <p>○身体障がい者を中心に、適切な障害福祉サービスを受けることで、住み慣れた自宅での生活を継続できるため、居宅介護利用者も増えている。</p> <p>○特別支援学校の卒業後の進路として、生活介護施設希望者が増加傾向にある。</p>
課題	<p>○適切な支援を受けながら、日中の活動先に通い、自立した生活を送るためのグループホームの更なる拡充が求められている。</p> <p>○自宅での生活を続けるに当たり必要な障害福祉サービスを受けることができるよう、障がい者自身による主体的な障害福祉サービスの活用をサポートする体制が求められている。</p> <p>○生活介護施設の拡充と合わせて、医療的ケアが必要な障がい者への対応が求められている。</p>
今後の方向性	<p>○地域での生活が定着するよう、民間グループホームの運営の支援を継続するとともに、グループホームを必要とされる方が、地域のグループホームに入居できるよう、その誘致をより一層進めていく。</p> <p>○自宅での生活を継続するための適切な障害福祉サービスを、必要とする方に届けられるよう、民間事業者との連携を進め、サービスの質が向上するよう努めていく。</p> <p>○生活介護施設の誘致を積極的に進めるとともに、医療的ケアが必要となる重度の障がい者が安心して生活介護施設に通所できるよう、環境整備を進めていく。</p> <p>○乳幼児期から学齢期、青年期、壮年期、高齢期へと生活ステージに合わせて移り変わるニーズに対応するため、障がい者が、自分自身に必要なサービスを自己選択・自己決定するための支援を行い、希望する生活を続けるための切れ目ない障害福祉サービスを提供していく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
2年度	3年度	
重点的に推進	重点的に推進	障がい者が地域で安心して暮らし続ける支援の必要性は高いため、重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
障がい者施設介護・訓練等給付費支給事業	08-05-07	1,577,493	1,638,443	1,575,883	1,636,811	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
ホームヘルプサービス費支給事業	08-05-08	577,404	646,274	576,196	643,419	推進	推進	心身障害者(児)が在宅生活を送るために推進する。
障がい者グループホーム費支給事業	08-05-09	516,561	580,993	513,583	577,974	重点的に推進	重点的に推進	障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を重点的に推進する。
短期入所給付費支給事業	08-05-10	130,237	124,932	129,029	122,485	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
日常生活用具給付事業	08-05-14	39,582	40,178	37,328	37,323	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
移動支援事業	08-05-15	340,667	324,083	330,041	315,761	推進	推進	障がい者の社会参加を促進するために必要な事業である。
訪問入浴サービス事業	08-05-17	4,165	5,077	3,763	4,910	継続	継続	身障がい者福祉の向上を図る事業であるため、継続して実施する。
自動車運転免許取得・改造助成事業	08-05-19	939	1,231	134	416	継続	継続	心身障がい者の日常生活の利便及び生活圏の拡大を図る事業であるため、継続して実施する。
重度脳性麻痺者介護人派遣事業	08-05-21	1,750	1,523	945	708	継続	継続	重度の脳性麻痺者を介護し生活圏の拡大を図る事業であるため、継続して実施する。
留守番看護師派遣事業	08-05-22	16,246	16,813	14,234	15,181	継続	継続	重症心身障がい児者の健康の保持と安定した地域生活の確保、及び介護者の負担軽減を図る事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
補装具費支給事業	08-05-23	40,411	60,368	39,043	56,941	継続	継続	補装具費の支給は法定事業、中等度難聴児補聴器購入費助成事業は中等度難聴児のコミュニケーション能力の向上等を促進するため必要な事業であるため、継続して実施する。
理美容サービス事業	08-05-24	777	692	282	357	継続	継続	理美容店を訪れることが困難な寝たきりの重度の心身障がい者の生活環境を維持・向上させる上で必要な事業であるため、継続して実施する。
寝具洗濯乾燥消毒事業	08-05-25	805	408	0	0	継続	継続	寝たきり状態にある重度心身障がい者の健康保持を図るために必要な事業であるため、継続して実施する。
配食サービス事業	08-05-26	942	984	137	169	継続	継続	自ら調理することが困難な重度の障がい者の地域社会における自立生活支援に必要な事業であるため、継続して実施する。
福祉電話事業	08-05-27	1,172	1,136	366	322	継続	継続	外出困難な重度身体障がい者の外部交流を図るための必要な事業であるため、継続して実施する。
緊急通報システム事業	08-05-28	1,880	1,089	270	274	継続	継続	ひとり暮らし等の重度身体障がい者の生活の安全を確保するために必要な事業であるため、継続して実施する。
障がい者紙おむつ購入助成事業	08-05-29	20,666	21,889	19,861	20,257	継続	継続	障がい者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
住宅設備改善給付事業	08-05-30	3,700	4,826	2,090	4,011	継続	継続	障がい者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
盲ろう者生活支援推進事業	08-05-31	2,160	2,145	148	104	継続	継続	盲ろう者の地域生活の支援及び社会参加の促進を図る事業であるため、継続して実施する。
福祉タクシー事業	08-05-32	93,985	90,927	92,210	85,772	継続	継続	障がい者の生活圏の拡大及び社会参加の推進を図る事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
コミュニティバス障がい者利用負担助成	08-05-33	8,185	7,462	7,380	6,647	継続	継続	障がい者の交通手段を確保するために必要な事業であるため、継続して実施する。
自動車燃料費助成事業	08-05-34	9,139	8,702	8,334	7,888	継続	継続	障がい者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
グループホーム消防設備整備補助事業	08-05-46	805	927	0	112	継続	継続	グループホームにおける消防対策を促進する事業であるため、継続して実施する。
尾久生活実習所運営事業	08-05-52	286,118	311,444	263,782	286,744	推進	推進	区立の通所施設であり、円滑な事業運営に取り組むとともに、通所希望者の状況に合わせて定員拡大を行っている。
荒川生活実習所・荒川福祉作業所運営事業	08-05-53	260,953	281,823	257,331	276,729	継続	継続	障がい者の地域での自立の促進を図ることを目的とした区立の通所施設を運営する事業であるため、継続して実施する。
障がい者グループホーム等施設整備事業費	08-05-56	80,001	0	76,540	-	休止・完了	休止・完了	グループホームひぐらしの整備後は、利用者ニーズ及び適地確保等が整うまで、本事業は休止とする。
スクラムあらかわ運営等事業	08-05-57	122,642	132,323	121,032	131,508	推進	推進	障がい者の地域生活の拠点として、安定した施設運営を推進する。
障害者緊急一時保護事業	08-05-59	4,702	6,640	2,524	4,600	継続	継続	心身障がい者及び家族の福祉の増進を図る事業であるため、継続して実施する。
重度障がい者グループホーム運営支援事業	08-05-68	11,083	11,093	10,278	10,278	推進	推進	重度障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を推進する。
重度身体障がい者グループホーム運営支援事業	08-05-69	16,883	16,893	16,078	16,078	推進	推進	重度障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
親なき後支援事業	08-05-70	12,013	4,255	9,670	2,215	重点的に推進	重点的に推進	障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を多角的に実施する。特にグループホームを必要とされている方々が、地域のグループホームに入居できるよう、さらに誘致を進めていく。
障害者歯科対策事業費	09-02-32	1,594	1,555	842	815	推進	推進	障がい者の口腔保健向上のために実施するとともに、かかりつけ歯科医の推進、障害者施設での口腔ケアの推進もあわせて行う。
合 計		4,185,660	4,347,128	4,109,334	4,266,809			